

昭和小学校 3年 社会「わたしたちの町の工場の仕事」

授業のねらい

児童が学習課題を解決するために調べ学習を行い、印刷工場がどのようなことを、どのような工程で行っているか、それらの過程で行う工夫や思いについて理解することができる。

I C T 活用の工夫

1. 情報資料を精選した上での調べ学習の実施

3年生という発達段階を考慮し、インターネット検索で目的の情報にたどり着くことが難しい児童もいることを想定し、教員が予めサイトの内容を確認し、児童が問題解決できるサイトをピックアップして提示した。サイトについては、ルビを付けた状態で見られるように設定したり、文章や動画で見られるものを用意したり、どの児童も取り組めるようにした。

[illegible]

ピックアップしたサイト集

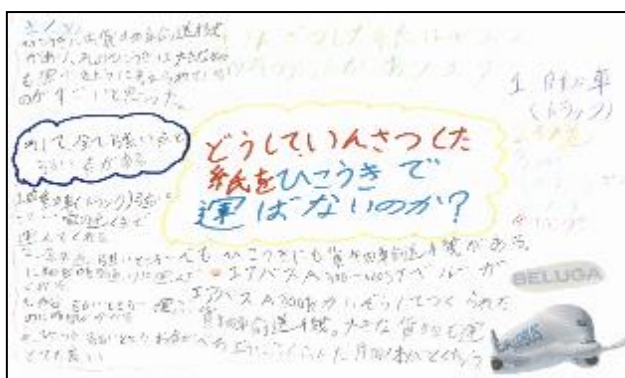


印刷工場の仕事についての動画

2. 追究の時間の設定

学級で設定した課題を調べるうちに、多くの児童がさらに詳しく調べたいことを見出した。そこで、追及の時間を設定し、それらの課題を調べる時間を設けた。児童は自身で調べたいことを検索して調べ、リーフレットにまとめることができた。

【児童のリーフレットの例】



3. 区小研社会部の資料の活用

児童が調べた内容を補填する形で、区小研の社会部が作成した文京区の工場の動画を活用した。一般的なサイトの動画と比べて教科書に沿った内容の動画となっているため、児童の知識の定着に役立った。



区小研社会部の動画

児童の様子

- タブレット端末を活用した調べ学習は初めてだったが、多くの児童が意欲的に調べ学習を行う姿が見られた。紹介したサイトの中でも動画のサイトを閲覧する児童が多かった。
- 追究の時間を設定することで自分の調べたいことを積極的に調べる児童の姿が見られた。同じ課題をもつ児童同士でグループを作り、一緒に取り組む姿も見られた。

成果

- 教員が、事前にサイトを精選したことで、児童が自由に調べながらも学習内容から外れることなく、学習に取り組むことができた。また、ルビをつけたり、動画のサイトを紹介したりすることによって、どの児童も困ることなく取り組むことができた。
- 自由に調べることで、児童の自主性も養うことができた。児童の中には、授業の時間だけでなく、家庭学習でも調べ学習に取り組んでいた。
- 調べたことをまとめることが難しい児童に対して、区小研の動画を活用することで、まとめるためのヒントにすることができた。

課題

- 同じサイトの情報だけを使うことになるので、学習内容に広がりをもたせるための工夫が必要である。
- 児童が自由に検索する場合、必要な情報を得ることができなったり、情報の取捨選択が難しかったりすることがあるため、教員が事前にサイトを精選したことは有効であった。